



大野 隆道 くん
「お姉ちゃん大好き♪」
(山田)



坂本明珠希 ちゃん
「ねえねだあいすき♡」
(下吉田)



内藤 柚花 ちゃん
「はい/ポーズ」
ピース上手でしょ♡
(日野田町)



廣瀬 琴乃 ちゃん
「いちご大好き!」
(上野町)



応募方法

1～1歳半程度の市内在住のお子さんの写真を同封し、住所・保護者の氏名・電話番号・お子さんの氏名(ふりがな)・性別・生年月日・コメントを明記の上、秘書広報課までご応募ください。(メールの場合は、件名に「わが家のアイドル」、本文に必要事項を入力し、500KB以上の画像を添付の上、hisyo@city.chichibu.lg.jp まで) 抽選に漏れた方も、2歳になる月まで再抽選します。
※携帯電話のカメラで撮影する場合は、サイズを2M(1080×1920)以上に設定してください。

夢をかなえる 未来にはばたく
秩父地域の高校

地域に愛される学校を目指します
(秩父農工科学高等学校)



11月16日(土)・17日(日)の2日間、小春日和のもと、秩農工祭が開かれました。日頃からお世話になっている地域の皆さん、保護者や卒業生の皆さんに本校の教育活動など、学習の成果を見てもらいました。大勢の方々に来場していただきありがとうございました。

今年の文化祭のテーマは、「紡ごう 農工の伝統を 令和と共に!」です。「紡ぐ」には「思いを込めて物事を完成させる」という意味があります。秩農工祭の伝統を引き継ぎこれからも発展していきます。今年に来場者数は、約6,912人でした。ぜひ来年もお越しください。「地域と共にある学校」として「地域に愛される学校」を目指します。

●秩父4高校(秩父高校・秩父農工科学高校・皆野高校・小鹿野高校)合同説明会

とき 2月1日(土)
受付:午後1時～ 開会:1時30分～

ところ 歴史文化伝承館2階ホール

対象 中学2年生とその保護者

問 秩父農工科学高校教頭 ☎22-3017

市民文芸

短歌

落ち鮎の束の間光る銀鱗の秋の終りにうねり渦巻く
校庭に昼食なしの子ら二人目に焼き付きて七十二年
八十三歳赤いコートにベレー帽友のいでたち息子がほめる
居眠りしふと目が覚めて窓を見る夜かと思うに昼寝とわかる
令和びと悲喜交々の秋の日に片や宴会片やブルーシートを
蓮根を鬼の腕との句のありて箱に収まる腕を数ふ
故郷の名もなき沢に遊びたり蟹つかまえてめだか掬いて
駅前銀杏並木も色づきて祭り囃子の音も間近に
一人居の夕べ淋しく冬近し炬燵を出してストーブを焚く
朝もやの龍勢橋ではためく幟競う流派の思いを馳せて
(評) 濱田さん、急流の水音と、鮎の躍動感が伝わってきます。吉田さん、敗戦直後は、先生も生徒も貧しくお互いに見て見ぬ振りをしていたのでした。渡辺さん、遠慮しないで若返りしましょうよ。浅賀さん、杜子春の物語を思わせる歌です。関根さん、こうした落差はいつの時代になっても生じるのでしょうか。榎本さん、ユニークな歌で意表をつかれました。金子さん、自然から学ぶべきことが多いはずなのに、考えさせられる歌です。浅見さん、うきうきした思いが伝わってきます。友田さん、寒い日々は人の恋しい季節。春が待たれますね。齋藤さん、流派ごとの息遣いの違いと祭の熱気が的確に詠われています。

※次回2月号は俳句を掲載します

Table with 2 columns: Author Name and Poem. Authors include 綾部光芳, 上町濱田秀典, 中村町吉田孝二, 宮側町渡辺勝美, 下影森浅賀ツネ, 金室町関根俊夫, 黒谷榎本久, 荒川費川金子三二, 野坂町浅見和子, 阿保町友田ミサヲ, 下吉田齋藤和子.

短歌、俳句の応募は、住所・お名前(ふりがな)を明記の上、必ず通常はがきで秘書広報課までお送りください。1通に2首または2句まで、各1通までです。

短歌 1月末締切→3月号掲載
俳句 2月末締切→4月号掲載